

会 告 No.6

2021

◇通知・案内事項

- 第52回秋季大会 冠シンポジウム・ランチョン・イブニングセミナー・セッションスポンサー募集……………本号5ページ
- 第52回秋季大会 広告・プロモーションビデオ・コマーシャル放映・オンライン展示募集……………本号6ページ
- 「化学工学技士(基礎)」試験 案内……………本号7ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

	(2021)	(2022)
◇年会		3/16～18(神戸大学)
◇秋季大会	9/22～24(岡山大学)	9/14～16(信州大学)
◇支部大会	7/1～2(秋田県)	
◇学生発表会(東地区)		
(西地区)		

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会 告 ページ
6月 June			
1～2	第27回化学安全講習会(大阪府)		4号15
2	第26講研究開発リーダー実務講座2021(6/2～11/10の全6回)(大阪府)		5号13
5	SCE・Net オンライン講座 「原子力・放射能基礎論-放射線の健康への影響と原子力発電の課題」(オンライン)		5号11
7	オンライン版「プロセス設計」講座 塔・槽、熱交換器の設計編(6/7, 6/8, 6/14, 6/15) (オンライン)		4号7
7	第12回ホットな話題の講演会 「超音波を用いた反応操作の最前線とオンラインだからよく見える超音波装置の見学会」 (オンライン)		5号12
11	オンライン版「プロセス制御の理論と応用」講座(オンライン)	6月4日(金)	4号10
14～16	第45回基礎化学工学演習講座(第1クール)(オンライン)		4号14
17	開発型企業の会 2021年度第1回技術交流会(千葉県・オンライン)	6月10日(木)	本号9
21	オンライン版「プロセス設計」講座 ハイドロリックの設計編【座学】(オンライン)	6月14日(月)	4号8
26	第12回「しごとの常識」塾 ～上級編③リソース(ヒト・モノ・カネ・知識・行動様式)～ (オンライン)	6月23日(水)	4号5
29	第14回機器分析講習会(愛知県)	6月15日(火)	5号12
7月 July			
1～2	化学工学会秋田大会(オンライン)		4号14
1～2	第45回基礎化学工学演習講座(第2クール)(オンライン)	6月18日(金)	4号14
2	第50回記念ケミカルエンジニアリング交流会(秋田県・オンライン)		本号11
3	第58回化学関連支部合同九州大会(福岡県)		3号10
5～7	「プラント計装制御-1」講座(東京都)	6月25日(金)	4号11
8	「化学プラントの老朽化 リスクに基づく設備の保守とその評価」翻訳出版記念講演会 (オンライン)	6月25日(金)	本号10
8	開発型企業連携研究会セミナー(オンライン)	7月2日(金)	本号11
9	第21回上席化学工学技士交流会(大阪)(オンライン)	6月30日(水)	5号10
9	材料技術研究協会 第一回webセミナー(オンライン)		
12	オンライン版「化学プロセスの安全性評価手法入門」講座(7/12, 7/19)(オンライン)	7月5日(月)	4号12
13	「仕様書の書き方 ～要求を正しく伝えるために～」講座(東京都)	7月5日(月)	4号12
13	シングルユースシステムによる生産技術革命(オンライン)		

14	第52回化学工学の基礎講習会(7/14~8/6)(福岡県)	6月23日(水)	本号12
17	第23回先端研究発表会・講演会(宮城県・オンライン)	6月30日(水)	本号11
20~21	「モデリング技術の基礎と実践」講座(東京都)	7月12日(月)	5号11
8月 August			
2~3	第45回基礎化学工学演習講座(第3クール:1日単位)(8/6, 18-20, 23, 25, 27)(オンライン)		5号12
6	フロー・マイクロ合成研究会第35回公開講演会-講演&展示-(大阪府・オンライン)	7月30日(金)	本号11
21	化学工学技士試験(東京都, 大阪府)	7月20日(火)	5号9
27	オンライン版「回転機械(ポンプ・圧縮機)の基礎」講座(8/27, 9/3)(オンライン)	8月20日(金)	4号13
27~28	第47回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ~VUCA時代, 自ら乗る波を起こせ!~」東海セッション(愛知県)	6月30日(水)	本号8
9月 September			
11	化学工学技士(基礎)試験(北海道, 宮城県, 群馬県, 東京都, 神奈川県, 静岡県, 愛知県, 京都府, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 福岡県, 宮崎県, 鹿児島県の予定)	8月13日(金) 13:00	本号7
13~15	「P&IDの作り方」講座(東京都)	9月3日(金)	本号9
17	オンライン版「バッチ操作を伴うプロセス設計」講座(オンライン)	9月10日(金)	5号10
22~24	化学工学会第52回秋季大会(岡山県)	6月15日(火)	本号5
24~25	第47回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ~VUCA時代, 自ら乗る波を起こせ!~」伊豆セッション(静岡県)	6月30日(水)	本号8
28~29	2021年度粉体技術者養成講座 第1回【乾燥】(静岡県)		本号9
29~10/1	「プロセス設計」講座 化工物性, 蒸留計算 編(東京都)	9月21日(火)	本号9
10月 October			
2~3	令和3年度化学系学協会東北大会(福島県)	8月27日(金)	4号14
7~8	「レイアウトとプロットプランの考え方」講座(東京都)	9月29日(水)	本号9
16	上席化学工学技士 面接試験【三次】(オンライン)	6月30日(水)	5号8
22~23	第47回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ~VUCA時代, 自ら乗る波を起こせ!~」関西セッション(兵庫県)	6月30日(水)	本号8
28~29	2021年度粉体技術者養成講座 第2回【混合・混練】(大阪府)		本号9
11月 November			
11~12	2021年度粉体技術者養成講座 第3回【分級】(大阪府)		本号9
25~26	2021年度粉体技術者養成講座 第4回【粒子加工】(静岡県)		本号9
26~27	第47回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ~VUCA時代, 自ら乗る波を起こせ!~」関西セッション(千葉県)	6月30日(水)	本号8
12月 December			
未定	2021年度粉体技術者養成講座 第5回【集じん】(未定)		本号9
2022年2月 February			
3~4	2021年度粉体技術者養成講座 第6回【ろ過】(大阪府)		本号9
24~25	2021年度粉体技術者養成講座 第7回【粉碎】(大阪府)		本号9
2022年3月 March			
16~18	化学工学会第87年会(兵庫県)		
2022年9月 September			
14~16	化学工学会第53回秋季大会(長野県)		

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
9月12～17日	24th International Conference on Chemical Reactor (CHEMEREACTOR-24) (Milan, Italy)		
12月5～8日 (暫定)	26th International Symposium on Chemical Reaction Engineering (ISCRE26) (New Delhi, India)		
2022年6月19～23日	11th World Congress of Chemical Engineering-WCCE11 (Buenos Aires, Argentina)		
2022年6月19～23日	The 14th International Symposium on Process Systems Engineering プロセスシステム工学国際会議2021 (PSE 2021+) (京都府)	6月30日(水)	6号8
2022年8月中旬で 調整中	19th Asian Pacific Confederation of Chemical Engineering (APCChE) Congress (Kuala Lumpur, Malaysia)		

◇共 催・協 賛 行 事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号(FAX) E-mail, URL
オンライン技術セミナー「圧力容器に関する国内規格とASME規格の動向と解説」(オンライン)	6月1～2日(火～水)	日本高圧力技術協会	03-3516-2270 (03-3516-2271) tanaka@hpj.org http://www.hpj.org/murbnvjs9-178/#
第49回全国設備管理強調月間(2021年度)(全国)	6月1～30日 (火～水)	日本プラントメンテナンス協会	03-6865-6081 FUKYU@jipm.or.jp http://www.jipm.or.jp
界面コロイドラーニングー第37回現代コロイド・界面化学基礎講座ー(オンライン)	6月3～4日(木～金)	日本化学会, コロイドおよび界面化学部会	jigyokukaku_01@colloid.csj.jp http://colloid.csj.jp
混相流レクチャーシリーズ46 『情報科学の混相流への適用』(東京都・オンライン)	6月4日(金)	日本混相流学会	078-803-6119 (078-803-6119) murakawa@mech.kobe-u.ac.jp http://www.jsmf.gr.jp/
日本コンピュータ化学会2021春季年会(オンライン)	6月5～6日(土～日)	日本コンピュータ化学会(SCCJ)	080-2388-0894 (03-5830-3922) sccjoffice@sccj.net https://www.sccj.net/events/nenkai/2021sp/
色材セミナー～SDGsと材料開発～(オンライン)	6月8日(火)	色材協会 関西支部	06-6356-0700 (06-6356-0711) kansai@jscm.or.jp http://www.shikizai.org/
2021年度ゼロライトフォーラム 「多孔質触媒の働き方改革」(オンライン)	6月8日(火)	日本ゼロライト学会	tago.ta@m.titech.ac.jp
第62回粉体入門セミナーⅠ 「粉体とは何だろうか?～その性質と評価～」(オンライン)	6月8～9日(火～水)	日本粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://www.appie.or.jp/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=nyumon
講話「レオロジー・クラシック」FINAL(京都府)	6月11日(金)	日本レオロジー学会	075-315-8687 (075-315-8688) office@srj.or.jp https://www.srj.or.jp/
第70回粉体技術専門講座～食品粉体に関わる先端技術～(オンライン)	6月16日(水)	日本粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) senmon@appie.or.jp https://www.appie.or.jp/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=senmon1
第32回年次大会 『成形加工イノベーション～新たな産業と技術革新の基盤のために～』(東京都・オンライン)	6月16～17日 (水～木)	プラスチック成形加工学会	annual2021@jspp.or.jp https://www.jspp.or.jp/

第63回粉体入門セミナーⅡ 「粉をつくり、そして利用するために」(オンライン)	6月22～23日 (火～水)	日本粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://www.appie.or.jp/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=nyumon
スケジュールリング国際・シンポジウム2021(オンライン)	6月25～27日 (金～日)	スケジュールリング学会	052-832-3295 (052-832-3279) office@scheduling.jp http://www.scheduling.jp/iss/2021/
第10回JACI/GSCシンポジウム(オンライン)	6月28～29日 (月～火)	新化学技術推進協会(JACI)	03-6272-6880 (03-5211-5920) Jacigsc10@jaci-gsc.com http://www.jaci.or.jp
第241回西山記念技術講座 「先端鉄鋼製精錬プロセス技術における基礎と実践研究」 (オンライン)	6月30日(水)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://www.isij.or.jp/event/event2021/20210630.html
第81回技術セミナー『上下水道および工業用水道環境における設備機器・配管の腐食と対策—持続可能な開発目標(SDGs)への取り組み—』(オンライン)	6月30日(水)	腐食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) naito-113-0033@jcorr.or.jp
「燃焼の基礎に関する講習会」(オンデマンド配信) ～エネルギー管理士(熱分野)への第一歩～(オンライン)	7月1日～8月7日 (木～土)	日本エネルギー学会 燃焼部会	03-3834-6456 (03-3834-6458) jie-events2021@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/747/
オンライン技術セミナー 「材料の損傷・破壊の基礎知識とその適用」(オンライン)	7月6日(火)	日本高圧力技術協会	http://www.hpj.org/murbvnvs9-178/#
第64回粉体入門セミナーⅢ「粉をあやつる」(オンライン)	7月7～8日(水～木)	日本粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://www.appie.or.jp/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=nyumon
No.21-14「第31回環境工学総合シンポジウム2021」 (オンライン)	7月8～9日(木～金)	日本機械学会	03-5360-3505 (03-5360-3509) hashiguchi@jsme.or.jp https://confit.atlas.jp/env21
第85回技術セミナー 腐食を理解するための電気化学入門(オンライン)	7月9日(金)	腐食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) naito-113-0033@jcorr.or.jp
メンテナンス・レジリエンス OSAKA 2021(大阪府)	7月14～16日 (水～金)	日本プラントメンテナンス協会, 日本能率協会	03-3434-1988 mente@jma.or.jp https://www.jma.or.jp/mente/osaka/index.html
腐食防食部門委員会 第337回例会(オンライン)	7月19日(月)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp http://www.jsms.jp
No.21-22 講演会 「第25回動力・エネルギー技術シンポジウム」(オンライン)	7月26～27日 (月～火)	日本機械学会 動力エネルギーシステム部門	murai@eng.hokudai.ac.jp https://www.eng.hokudai.ac.jp/edu/div/eneenv/PES25/index.html
第56回真空技術基礎講習会(大阪府)	7月27～30日 (火～金)	日本表面真空学会, 日本真空工業学会, 大阪府技術協会	0725-53-2329 (0725-53-2332) g-kyoukai@dantai.tri-osaka.jp https://www.jvss.jp
第30回日本エネルギー学会大会(富山県)	8月4～5日(水～木)	日本エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) taikai30happyo@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/767/
混相流シンポジウム2021(大阪府・オンライン)	8月22～24日 (日～火)	日本混相流学会	mfsymp2021scrtry@cm.kansai-u.ac.jp http://www.jsmf.gr.jp/mfsymp2021/
第58回粉体に関する討論会(北海道)	9月6～8日 (月～水)	第58回粉体に関する討論会	0143-46-5747 (0143-46-5701) syama@mmm.muroran-it.ac.jp http://www.mtrl.kitami-it.ac.jp/~funtai/

2021年度工学教育研究講演会(長野県・オンライン)	9月8～10日 (水～金)	日本工学教育協会・北陸信越工学教育協会	kawakami@jsee.or.jp https://www.jsee.or.jp/event/conference/
第37回ファジィシステムシンポジウム(FSS2021)(福岡県)	9月13～15日 (月～水)	日本知能情報ファジィ学会(SOFT)	fss2021-eml@soft-kyushu.org http://fss.j-soft.org/2021/
日本流体力学会 年会2021(東京都)	9月21～23日 (火～木)	日本流体力学会	jsfm2021@nagare.or.jp https://www2.nagare.or.jp/nenkai2021/
第38回センシングフォーラム 計測部門大会～新たな地平を切り開くセンシング～(オンライン)	9月30日～ 10月1日(木～金)	計測自動制御学会	03-3292-0314 (03-3292-3145) bumon@sice.or.jp
粉体工学会第56回夏期シンポジウム(大阪府またはオンライン)	10月8～9日 (金～土)	粉体工学会	http://www.sptj.jp/
第8回アジア粉体工学シンポジウム(APT2021)(大阪府)	10月11～14日 (月～木)	APT実行委員会	apt2021@chemeng.osakafu-u.ac.jp https://apt2021.org
第69回レオロジー討論会(北海道)	10月20～22日 (水～金)	日本レオロジー学会, 日本バイオレオロジー学会	075-315-8687 office@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji
第64回自動制御連合講演会(京都府)	11月13～14日 (土～日)	システム制御情報学会	rengo64@iscie.or.jp https://rengo64.iscie.or.jp/
The 9th International Symposium on Surface Science (ISSS-9)(香川県)	11月28日～ 12月2日(日～木)	日本表面真空学会	(03-3812-2897) iss9@jvss.jp http://www.jvss.jp/iss9
第41回レオロジー講座－基礎と測定法－(京都府)	12月6～7日 (水～木)	日本レオロジー学会	075-315-8687 office@srj.or.jp https://www.srj.or.jp/
International Symposium on Catalysis and Fine Chemicals (C&FC2021)(東京都)	12月6～10日 (月～金)	触媒学会 ファインケミカルズ合成触媒研究会	06-6850-6260 mizugaki@cheng.es.osaka-u.ac.jp
The 7th International Conference on the Characterization and Control of Interfaces for High Quality Advanced Materials (ICCCI2022)(山梨県)	2022年7月5～8日 (火～金)	粉体工学会	045-339-3959 (045-339-3957) iccci2022@ynu.ac.jp http://ceramics.ynu.ac.jp/iccci2022/

第52回秋季大会 冠シンポジウム・ランチョン・イブニングセミナー・セッションスポンサー募集

第52回秋季大会概要

会期 2021年9月22日(水)～9月24日(金)
会場 岡山大学津島キャンパス(〒700-8530 岡山市北区津島中3丁目1番1号)
(双方向ライブ配信を併用したオンライン・オンサイト併用開催の予定)
見込み参加者 1,800名以上
内容 研究講演・シンポジウム等
参加対象 化学工学を中心とした化学系学科の教員・学生, 化学系および関連会社の研究者・技術者
URL <http://www3.scej.org/meeting/52f/>

SCEJ冠シンポジウム

各企業の化学工学に関連・連携する技術や将来ビジョンを発表いただく機会として, 個別企業の名前でセッションを開く, 企業冠シンポジウムを実施いただけます。本大会は双方向ライブ配信を併用したオンライン開催で計画しており, 完全オンラインの他, オンサイト(岡山以外

でも可)からの双方向ライブ配信により実施することも可能です。なお, ご希望により, 本大会参加登録者以外も当該シンポジウムに限り参加可能とさせていただくこともできます。
企業が学会員に知って欲しい技術や将来ビジョンなどに関する2時間から半日程度のシンポジウムとし, シンポジウム内容およびオーガナイザー, 講演者は, 応募企業で自由に選定いただけます。化学工学会秋季大会のシンポジウムとしての実施であり, 自社からの講師だけでなく, 内容に関連する学や官からの講師も合わせ, シンポジウムを運営いただければ幸いです。
申込締切 6月30日(水)

SCEJランチョン・イブニングセミナー

大会期間中の昼休み(延長も可)・夕方を利用してSCEJランチョン・イブニングセミナーを実施いただけます。本大会は双方向ライブ配信を併用したオンライン開催で計画しており, 完全オンラインの他, オンサイト(岡山以外でも可)からの双方向ライブ配信により実施することも

可能です。双方向ライブ配信を大会会場にて実施される場合は本会にて場所および機材を用意します。なお, ご希望により, 本大会参加登録者以外も当該セミナーに限り参加可能とさせていただくこともできます。
申込締切 7月31日(土)

セッションスポンサー

セッション(シンポジウム)のスポンサーを募集いたします。当該セッションのプログラム等にスポンサー様名を表示するほか, 開始前等にCMを放映できます。さらに, 社員5名様まで無料で大会参加登録いただけます。
申込締切 7月23日(金)

いずれも申込方法など詳細は大会Webサイトをご覧ください。

問合せ先

化学工学会第52回秋季大会実行委員会
E-mail : inquiry-52f@www3.scej.org

第52回秋季大会 広告・プロモーションビデオ・コマーシャル放映・オンライン展示募集

第52回秋季大会概要

会期 2021年9月22日(水)～9月24日(金)
 会場 岡山大学津島キャンパス(〒700-8530 岡山市北区津島中3丁目1番1号)
 (双方向ライブ配信を併用したオンライン・オンサイト併用開催の予定)
 見込み参加者 1,800名以上
 内容 研究講演・シンポジウム等
 参加対象 化学工学を中心とした化学系学科の教員・学生、化学系および関連会社の研究者・技術者
 URL <http://www3.scej.org/meeting/52f/>

広告媒体

○プログラム集への広告掲載

媒体 化学工学会第52回秋季大会研究発表講演プログラム集(冊子体、モノクロ)並びに、オンライン学会サイト (https://goingvirtual.scej.org/web_conf, カラー)

ただし、両者の原稿内容は同一のものとする

プログラム集配布対象 化学工学会第52回秋季大会参加者

オンライン学会サイト掲載期間 会期中、常に閲覧可能

広告サイズ 刷り上がりでA4サイズ1枠(1頁)、またはA5サイズ1枠(1/2頁)

申込期限 2021年7月31日(土)(掲載頁数に限りがありますのでお早めにお申込み願います)

原稿送付期限 2021年8月7日(土)必着

○オンライン学会サイトへの広告掲載

媒体 オンライン学会サイト (https://goingvirtual.scej.org/web_conf, カラー)

掲載期間 会期中、常に閲覧可能

広告サイズ 刷り上がりでA4サイズ1枠(1頁)、またはA5サイズ1枠(1/2頁)

申込および原稿送付期限 2021年9月7日(火)(スペースに限りがありますのでお早めにお申込み願います。プログラム集広告申込者を優先させていただきます)

○webバナー広告掲載

媒体 化学工学会第52回秋季大会webサイト (<http://www3.scej.org/meeting/52f/>)並びに、オンライン学会サイト (https://goingvirtual.scej.org/web_conf)

バナーサイズ 2種類のサイズを設定します。

大: 左右240×天地92ピクセル(以下)

小: 左右150×天地38ピクセル(以下)

ファイル形式 GIF、PNGまたはJPEG

リンク設定 掲載のバナー広告から貴社へのリンクを設定します

掲載期間 第52回秋季大会webサイト: 申込受付後、第52回秋季大会webサイト公開終了まで(大会終了後もしばらく公開を続けます; 公開終了は化学工学会にて決定します)

オンライン学会サイト: 会期中のみ

申込およびファイル送付期限 2021年9月7日(火)(スペースに限りがありますのでお早めにお申込み願います)

○プロモーションビデオ(広告あるいはwebバナー広告掲載申込団体のみ)

媒体 オンライン学会サイト (https://goingvirtual.scej.org/web_conf)

掲載期間 会期中、常に閲覧可能

ファイル様式 MP4, MOV, WMV, AVI, FLV。
 原則200MB以内。時間制限なし。詳細はお問い合わせください。

申込およびファイル送付期限 2021年9月7日(火)

○コマーシャル放映(原則としてプロモーションビデオ申込団体のみ)

媒体 オンライン学会サイト (https://goingvirtual.scej.org/web_conf)

希望するセッション2つ(追加可能)の開始前、休憩時間などに放映。

ファイル形式 MP4, MOV, WMV, AVI, FLV。
 原則50MB, 1分以内。詳細はお問い合わせください。

申込およびファイル送付期限 2021年9月7日(火)(セッション希望は先着順のためお早めにお申し込み願います)

○オンライン展示(webバナー広告申込団体のみ、展示のためのweb会議アカウントは申込団体にてご準備ください)

媒体 オンライン学会サイト (https://goingvirtual.scej.org/web_conf)

展示期間 会期中の展示ご希望日時を伺い、プログラムに組み込みます。

申込期限 2021年8月31日(火)(スペースに限りがありますのでお早めにお申込み願います)

展示会場URL送付期限 2021年9月7日(火)

広告料金[税別]

○化学工学会会員(原則として法人会員に限りです)

掲載位置	プログラム集広告*1*2		オンライン学会サイト広告*1		webバナー広告*3	
	A4縦	A5横	A4縦	A5横	バナー(大)	バナー(小)
表2	55,000円		30,000円	15,000円	60,000円	30,000円
表3	50,000円					
表4	60,000円					
上記以外(冊子本体末尾)	40,000円	20,000円				
プロモーションビデオ	広告またはwebバナーに追加 + 10,000円					
コマーシャル放映	プロモーションビデオ申込団体は希望セッション2つまで無料。希望セッション2つ追加ごとに + 5,000円(本大会特別価格)					
オンライン展示					webバナーに追加 + 10,000円	

○化学工学会会員外(原則として法人に限りです)

掲載位置	プログラム集広告*1*2		オンライン学会サイト広告*1		webバナー広告*3	
	A4縦	A5横	A4縦	A5横	バナー(大)	バナー(小)
表2	110,000円		60,000円	30,000円	120,000円	60,000円
表3	100,000円					
表4	120,000円					
上記以外(冊子本体末尾)	80,000円	40,000円				
プロモーションビデオ	広告またはwebバナーに追加 + 20,000円					
コマーシャル放映	プロモーションビデオ申込団体は希望セッション2つまで無料。希望セッション2つ追加ごとに + 10,000円(本大会特別価格)					
オンライン展示					webバナーに追加 + 20,000円	

*1 1枠あたりの料金です。

*2 オンライン学会サイトにも掲載します。その料金も含まれています。

*3 広告主様にて掲載用画像ファイルを制作いただく場合の料金です。それ以外の場合は別料金が発生する場合がありますので、別途お問い合わせください。

申込方法

大会webサイトのフォームよりお申込みください。

広告原稿作成方法

申込受付後に書式などの詳細をご案内させていただきます。

頂きます。書式に沿ってプログラム集広告の場合は版下原稿を、webバナー広告の場合は電子ファイルを、プロモーションビデオ・コマーシャル放映の場合は動画ファイルを作成して頂きます。また、オンライン展示につきましては、会期中の希望日時および展示会場リンク先URLをご連絡いただけます。

広告料金支払方法

口座振込にてお支払い頂きます。振込口座等は申込受付後に実行委員会よりお知らせ致します。

注意事項

■掲載の取消し

掲載申込の受付後は、本会が不可抗力と認められたもの以外の掲載取消しはできません。したがっ

て、広告料金の返却は致しません。原稿送付期限に遅れて送付された原稿は掲載できません。この場合、本会が不可抗力と認められたもの以外の広告料金は返却致しません。掲載申込の受付後でも掲載内容に問題があると本会が判断した場合には掲載をお断りすることがあります。この場合、広告料金は返却します。

■掲載位置

プログラム集内での広告掲載位置によって料金が異なります。表2, 表3, 表4はお申込み先着順とします。それ以外は申込順を基本としますが、広告サイズ、申込数などを考慮して本会

が決定します。

webバナー広告、プロモーションビデオおよびコマース放映は、申込順を基本としますが、申込数などを考慮して本会が決定します。

問合せ先

化学工学会第52回秋季大会実行委員会
E-mail : inquiry-52f@www3.scej.org

「化学工学技士(基礎)」試験 案内

試験申込期間：2021年7月1日(木)～8月13日(金)13:00 厳守

試験日時：2021年9月11日(土)12:45～16:45

試験会場：調整中、詳細は試験申込サイトでご確認ください。

参考) 2019年会場地 札幌・仙台・桐生・東京・名古屋・京都・

京田辺・徳島・岡山・東広島・宇部・福岡・宮崎・鹿児島

合格発表：11月初旬

「化学工学技士(基礎)」資格は、化学工学の基礎知識に関する筆記試験を行った上で、化学工学に関連した専門的応用に関する業務に携わるための十分な化学工学基礎知識を有していることを、化学工学会が認定する資格です。

受験資格は問いませんので、多くの方が受験されることを期待いたします。

なお、Webから試験申込をする際に、ホームページよりダウンロードした『化学工学技士(基礎)受験本人確認書』を併せてアップロードして頂きます。本人確認用の顔写真画像が必要になりますので、申込前にご用意下さい。

また、会員資格での受験には、入会申込登録が完了し、かつ、年会費の支払が完了している必要があります。3～8月の入会は時期に関わらず年会費は同額です(学生会員ならば5,500円/年)。受験前に入会を予定している方は、お早めに入会手続きをして下さい。

Webから入会フォームに登録すると、登録されたメールアドレスに「公益社団法人化学工学会入会申込確認メール」が届きます。仮登録完了のメールなので、1時間以内に本文の本登録用URLをクリックしないと手続きが完了しません(1時間以上経過した場合は、Web登録から手続きやり直して下さい)。

本登録が完了した方には、会費請求書が送付されます。会費のお支払いは極力、即日入金確認になるクレジットカード決済をお願いします。(COVID-19対策で担当者が在宅勤務のため、請求書の発送に最大1週間、払込取扱票でのお支払いで入金確認に最大3週間、併せて入会登録から入金確認まで最大1ヵ月かかる場合があります。)

入金確認が完了すると、「化学工学技士(基礎)」への申込ができるようになります。入金確認はマイページにログインしてご確認できます。本登録完了時に送信されたIDとPWでログイン後、会員メニューの「請求入金情報・クレジット決済」情報に進んで下さい。

「請求入金情報・クレジット決済」の「請求履歴」で、2021年度の入金済金額に金額が入っていれば完了しており、申込ができる状態です。2021年度の入金済金額が0の場合は完了しておりません。

資格取得のメリット

1. 化学工学に関する基礎知識・能力を持っている

ることを強くアピールでき、学生の場合は就活を有利に展開することが可能です※1。

2. 化学工学技士試験の際、第一部試験(計算問題)を合格したもののみなし、受験を免除されます※2。また、それに伴い、割引価格で受験できます※3。

3. 化学工学技士受験までの一定期間(入社から5年間)、一部の講座を割引価格で受講できます※4。

4. 年会等で化学工学技士、上席化学工学技士との交流会に参加できます※5。

5. 企業で活躍されている方々も「技術者の健康診断」として活用することができます。

※1 毎年、企業への周知活動を行っており、社内教育に活用される企業も増えています。

※2 第一部試験の免除は、取得した年から8年間に限定されます。

※3 個人正会員は受験料【16,500円→8,800円【消費税10%込】】、会員外の方は受験料【29,700円→22,000円【消費税10%込】】(2021年度)。

※4 継続教育セミナーの「プロセス設計」講座の化工物性、蒸留計算編、塔・槽、熱交換器の設計編、ハイドロリックの設計編、プロセス基本制御とPFD作成編、「反応器の設計」講座、「化学物質の安全」講座、「プラント計装制御-I」講座の7講座では、化学工学技士(基礎)資格保有者を対象に、正会員の半額で受講できる「技士基礎割引」を実施しています(2021年度)。但し、「技士基礎割引」は、以下の条件を満たす方が対象となります。

①化学工学技士(基礎)試験に関する手続きを完了していること。

②正会員であること。(事前に自らの会員情報を確認し、登録内容を更新して下さい)

③卒業または修了後5年以内の社会人であること。入社後に技士(基礎)を取得された社会人も対象となります。

参考図書：次の図書などを参考にして学習して下さい。

- ・「解説化学工学 改訂版」(培風館)
- ・「改訂新版 化学工学通論 I」(朝倉書店)
- ・「化学工学 改訂第3版-解説と演習- 化学

- 工学会 監修」(朝倉書店)
- ・「化学工学概論」(産業図書)
- ・「技術者のための化学工学の基礎と実践 化学工学会編」(アグネ承風社)
- ・「基礎化学工学」(共立出版)
- ・「基礎化学工学 化学工学会編」(培風館)
- ・「基礎からの化学工学」(東京化学同人)
- ・「現代化学工学」(産業図書)
- ・「新版 化学工学の基礎」(朝倉書店)
- ・「はじめての化学工学 化学工学会高等教育委員会編」(丸善出版)
- ・「はじめて学ぶ化学工学」(丸善出版)
- ・「標準化学工学」(化学同人)
- ・「標準化学工学 I - 収支・流体・伝熱・平衡分離 -」(朝倉書店)
- ・「標準化学工学 II - 反応・制御・速度差分離 -」(朝倉書店)
- ・「ベーシック化学工学」(化学同人)
- ※その他、会誌79巻1号に掲載された教科書一覧(pp.45-49)もご参考にして下さい。会員専用ページの電子図書館をご利用ください。

受験料【消費税10%込】

学生	受験料(本体価格)
学生会員	3,300円(3,000円)
学生会員以外の方	11,000円(10,000円)
社会人	受験料(本体価格)
個人正会員	8,800円(8,000円)
個人正会員以外の方	22,000円(20,000円)

COVID-19への対応

2021年度はCOVID-19対策を十分に取り、試験会場にて筆答試験を行う計画で、実施概要については別途お知らせいたします。なお、試験会場設置地域のCOVID-19の状況によっては当該試験会場の試験を中止することがあります。その際は当該試験会場受験者には受験料を返金します(ただし、会員の年会費は返金しません)。

申込方法 化学工学会ホームページ (<http://www.scej.org/>)の「各種申込」の「資格制度」より、または、ホームページ (https://service.kkts.co.jp/smms2/c/scej/license_entry/EventList.htm) で「2021年 化学工学技士(基礎) 申込受付」を選

折し、お申し込み下さい。申込後、払込取扱票をお送りしますので、郵便局またはコンビニでお支払下さい。

問い合わせ先
公益社団法人化学工学会 人材育成センター
資格制度委員会事務局「化学工学技士(基礎)」
係

〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19
E-mail: qualification“アットマーク”scej.org
TEL: 03-3943-3527 FAX: 03-3943-3530

人材育成センター

第47回経営ゼミナール(2021) ～明日の日本を私が創る～VUCA時代, 自ら乗る波を起こせ!～

主催 化学工学会人材育成センター経営ゼミナール委員会

経営ゼミナールは1975年に第1回を開催して以来、関係各位のご好評を得て、2020年までに1,700名を超える方々にご参加いただいております。

ご参加された方々からも有意義なゼミナールとして高く評価されており、本年も下記スケジュールにて開催の予定です。

日時 2021年8月27日(金)～11月27日(土)

の8日間
参加費[消費税10%込]:
個人会員・法人会員
308,000円(本体280,000円)
会員外 418,000円(本体380,000円)
募集定員 45名(定員になり次第締切)
申込先 ブラウザに直接下記URLを入力して頂くか、化学工学会ホームページより「各種申込」⇒「講習会」⇒「参加申込」と辿って頂き、行

事リストからお申込みください。
<https://service.kktcs.co.jp/smms2/event/scej/835>

問い合わせ先
公益社団法人化学工学会 人材育成センター
経営ゼミナール委員会 事務局
〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19
TEL: 03-3943-3527 FAX: 03-3943-3530
E-mail: keiei-seminar“アットマーク”scej.org

セッション	月日	演題	講師	会場
東海	8月27日(金)	集合 27日(金) 12:30 開講挨拶, オリエンテーション(自己紹介等) 12:45～14:15 ①「デジタル化の波と現場力(仮)」 14:30～16:30 グループ討議 17:00～19:00 夕食/懇談会 19:00～20:30	(株)シナ・コーポレーション 代表取締役 遠藤 功氏	邦和 セミナー プラザ (名古屋)
	8月28日(土)	グループ討議 28日(土) 8:30～9:45 ②「VUCA時代の生き残りをかけて」 10:00～12:00 ～イノベーション・変革を起こし続ける為のアプローチ～ 昼食 12:00～13:00 グループ討議/全体発表 13:00～15:00 15:30頃解散	X-TANKコンサルティングCEO 伊藤 嘉明氏	
伊豆	9月24日(金)	集合 24日(金) 13:15 ③「リモートワーク環境下におけるイキイキとした職場の作り方(仮)」 13:30～15:30 グループ討議 16:00～18:00 夕食/懇談会 18:15～	Teams WAA! 主催, ユニリーバ・ジャパンHD 取締役人事総務本部長 島田 由香氏	三菱重工 伊豆高原 クラブ (伊豆)
	9月25日(土)	④「令和リーダーシップ」or「多様性と受容性(D&I)」 25日(土) 8:30～10:30 グループ討議 10:45～12:00 昼食 12:00～12:45 グループ討議 12:45～14:30 バスで伊豆急行伊豆高原駅移動	(株)HRインスティテュート 代表取締役会長 稲増美佳子氏	
関西	10月22日(金)	集合 22日(金) 13:00 ⑤「ニューパラダイム ～変革を巻き起こす生き方・働き方とは～」 13:30～15:30 グループ討議 16:00～18:00 夕食/懇談会 18:00～20:00	プロノシア・グループ(株) 代表取締役, (株)TimeLeap 取締役 ピョートル・フェリクスグジバチ氏	ダイセル 西播磨研修 センター (相生)
	10月23日(土)	⑥「町工場から宇宙へ!「まいど1号」打ち上げ奮闘記」 23日(土) 8:30～10:30 グループ討議 10:45～12:00 昼食 12:00～13:00 特別企画「和楽の世界 狂言への誘い(仮)」 13:00～15:00 バスで相生駅まで移動。	(株)アオキ取締役会長, 東大阪市モノづくり親善大使 青木 豊彦氏 能楽師 狂言方 和泉流。 重要無形文化財総合指定保持者 小笠原由嗣氏	
幕張	11月26日(金)	集合 26日(金) 13:00 ⑦「OODA時代を生き抜くリーダーの条件」 13:30～15:30 グループ討議 16:00～18:45 夕食/懇親会 19:00～21:00	航空評論家(元日本航空機長), 危機管理専門家 小林 宏之氏	クロス ウェーブ 幕張 及び WBGクラブ ラウンジ (千葉)
	11月27日(土)	全体発表(グループ毎に発表) 27日(土) 8:15～9:30 ⑧「幸せな職場で働くということ」 10:00～12:00 ゼミ終講義 12:10～12:30 WBGクラブラウンジに移動後, 交流会 13:00～15:00	慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授 前野 隆司氏	

現在、調整中のため、スケジュールが若干変更される可能性があります。

また、9月の伊豆セッションは、会場を習志野(トーセイホテル&セミナー幕張)に変更する場合があります。6月末に確定する見込みです。最終版はHPでご確認ください。

2021年度 粉体技術者養成講座 受講のご案内

主催 一般社団法人 日本粉体工業技術協会
協賛 公益社団法人 化学工学会

日本粉体工業技術協会では、「粉体技術者養成講座」を開催致します。本講座は、昨年度まで実施しておりました「粉体エンジニア早期養成講座」の内容をリニューアルし、より簡単に参加できるようにしたものです。化学関連産業(特に粉体技術)に携わる若手技術者に、粉体技術の原理原則をしっかりと理解し、それを基盤に実務に関する技術を習得して応用・展開能力を身につけていただくことを主眼に企画したもので、下記の要領で開催いたします。実践的粉体技術者を目指す方の早期養成教育として、ぜひ受講されることをお勧めいたします。

なお、開催日が未決定の講座は、決定次第、ホームページ等で公開いたします。また、新型コロナウイルスの影響で、開催予定が変更となる場合がございます。最新情報は日本粉体工業技術協会ホームページをご確認ください。

講座名・開催日・開催場所

第1回【乾燥】2021年9月28日(火)～9月29日(水)

(株)大川原製作所 <静岡>
第2回【混合・混練】2021年10月28日(木)～10月29日(金)

(株)栗本鐵工所 <大阪>
第3回【分級】2021年11月11日(木)～11月12日(金)

関西金網(株) <大阪>
第4回【粒子加工】2021年11月25日(木)～11月26日(金)

フロイント産業(株) <静岡>
第5回【集じん】2021年12月初旬

場所未定
第6回【ろ過】2022年2月3日(木)～2月4日(金)

関西金網(株) <大阪>
第7回【粉砕】2022年2月24日(木)～2月25日(金)
(株)栗本鐵工所 <大阪>

～7年程度)

・粉体関連エンジニアリング企業の技術者
・大学院生

・日本粉体工業技術協会が主催する「粉体入門セミナー」を受講修了した方々

募集人員 8～20名/講座

申し込みについて

順次募集を開始いたします。協会ホームページ(URL:<http://appie.or.jp/>)(HOME⇒「セミナー・講演会・見学会」⇒「教育部門のセミナー・講座」⇒講座名をクリック⇒「申し込みはこちら」)よりお申し込みください。

申込先・問合せ先

一般社団法人日本粉体工業技術協会 本部
〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北町181 第5キョートビル7階
TEL:075-354-3581 FAX:075-352-8530
E-mail:g-yousei@appie.or.jp

受講対象者

・化学工学関連産業(化学・薬品・素材製造・プラント製造など)に携わる技術者(実務経験3

6/3(木)～4(金)に予定していた「レイアウトとプロットプランの考え方」講座(4号会告10掲載)は、10/7(木)～8(金)に日程を変更致しました。

6/23(水)～25(金)に予定していた「P&IDの作り方」講座(4号会告11掲載)は、9/13(月)～15(水)に日程を変更致しました。

6/30(水)～7/2(金)に予定していた「プロセス設計」講座 化工物性、蒸留計算編(4号会告7掲載)は、9/29(水)～10/1(金)に日程を変更致しました。

産学官連携センター

2021年度 開発型企業の会 第1回技術交流会開催案内

主催 化学工学会 産学官連携センター 開発型企業の会

日時 2021年6月17日(木)14:00～16:00(※懇親会はありません)

会場 月島機械(株)R&Dセンター
(千葉県八千代市上高野1807番3)

今年度も、開発型企業の事業戦略と技術展開に焦点を当てて、特集として技術講演会を開催していきます。今回は当会の各幹事会社・会員会社様の技術展開や若手技術者向けの事例紹介および見学会等が予定されます。

プログラム

14:00～16:00 研究所見学会および各種単位操作機器のテスト事例ご紹介
(ラボスケールからパイロットスケールまで)

参加費 無料

定員 オンライン

申込締切 6月10日(木)

参加申込 お名前、勤務先/所属部署、連絡先(所在地、Tel/Fax、E-mail)をE-mailでお送りください。

なお、定員を超えた場合はお断りする場合があります。

申込先 公益社団法人 化学工学会 開発型企業の会 事務局

E-mail:kaihatsugata@scej.org

部 会 C T

「化学プラントの老朽化
リスクに基づく設備の保守と
その評価」“Dealing with Aging Process
and Infrastructure”

翻訳出版 web 記念講演会のご案内

主催 化学工学会安全部会

協賛 化学工学会 SCE・Net 安全研究会, 化学
工学会東海・関西・関東支部

出版社 丸善出版(株)

開催日時 2021年7月8日(木)14:00～17:00

開催場所 web Teams

プラント設備の老朽化対策は日本においても緊結の課題となっています。第二次世界大戦前のプラントも残る米国においては大きな問題となっており、米国化学プロセス安全センター(CCPS)は2018年にプロセス安全に基づいた対策を提案する書籍“Dealing with Aging Process and Infrastructure”を発行しました。この度、この書籍の翻訳を上梓することとなり、発刊記念として本講演会を企画致しました。日本が、PSM、技術、安全スコアにおいても、世界をリードするようになることを願い、その参考になれば、幸いです。

講演内容

1) 新PSMの目指す目標(40分)

東京工業大学 仲 勇治

2) PSMメトリクス 新バージョン(30分)

安全研究会幹事 竹内 亮

3) 翻訳内容(30分)

工学院大学 木村雄二

4) LOPA 訳本の紹介と日本語版発刊に関して(30分)

静岡大学 武田和弘

定員 先着100件

参加費 聴講料は1グループ(又は1名)5,000円
で、書籍は1冊6,400円となります。(いずれも税込み)1名でのお申込みの場合は聴講料+書籍1冊
で11,400円

2名の場合は、聴講料+書籍2冊で17,800円

3名の場合は、聴講料+書籍3冊で24,200円

新刊書籍は税込み7,480円のところ、講演会
特別価格として税込み6,400円と致します。また、3名以上のお申込みの場合は、書籍は
3冊以上としてPCをスクリーン等に接続して
会議室から大勢で視聴できる優遇があります
(お申込み時に備考欄に記入)。
交流会はございません。参加費はお申込み後、電子請求書が事務局
から送付されます。書籍は入金確認後、7月上旬に出版元より配
送の予定(送付先は国内に限定)。出版記念講演会に参加することで特別価格
が適用されます。

新刊書籍のみの購入はできません。

2名以上でお申し込みの場合はグループ単位
で申し込みをお願いします。

代表者の方は「個人3名で5冊」「会議室で5

名3冊」などと参加スタイルと人数及び書籍の
冊数を備考欄にご記入下さい。個人申し込み
の方も「個人1名で3冊」など、人数を超える冊
数の申し込みも可能です。尚、2名以上の場合はグループ宛に発送いた
します。

同時web受付での販売

1) 「リスクに基づくプロセス安全のためのガイド
ライン」

翻訳：化学工学会安全部会

税込み25,300円を講演会特別価格 21,500円

2) 「若い技術者のためのプロセス安全入門」

翻訳：化学工学会 SCE・Net 安全研究会

税込み5,280円を講演会特別価格 4,500円

講演会特別価格は今回の発刊記念講演会のお
申込み時のみ適用致します。書籍発送の都合上、6月25日もしくは、100件
の申込みに達成次第締め切らせて頂きます。お申し込みは下記サイトから早目にお願ひ致
します。<http://www2.scej.org/anzen/event/other.html>

問い合わせ先

公益社団法人 化学工学会 安全部会 事務局

南川忠男

(下記URLからメールフォームによりご送信
ください)<http://www2.scej.org/anzen/contact/>E-mail : scej-minamigawa@ozzio.jp

地 域 C T



東 北 支 部

秋田化学工学懇話会
第50回記念
ケミカルエンジニアリング交流会

主催 秋田化学工学懇話会
共催 秋田化学技術協会
協賛 化学工学会東北支部

日時 2021年7月2日(金) 15:00～17:10
形式 現地、オンラインハイブリッド開催
現地開催会場 秋田ホテル (秋田市中通2-6-1,
TEL: 018-832-1111)

プログラム

開会挨拶

講演1(15:10～16:10)

「日本のネットゼロ社会実現に向けたシナリオ
ー電力政策の展望と課題ー」

国際環境経済研究所 理事・主任研究員
竹内純子氏

講演2(16:10～17:10)

「超臨界水反応に関する研究」

東北大学WPI-AIMR原子分子材料科学
高等研究機構 教授 阿尻雅文氏

参加申込方法

秋田化学工学懇話会ホームページ (<https://www.2.akita-nct.ac.jp/konwakai/>)にて案内

参加費

主催・共催団体会員：無料、非会員：1,000円
問合せ

秋田化学工学懇話会事務局

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1

秋田大学大学院理工学研究科物質科学専攻内

TEL: 018-889-2755 FAX: 018-889-2752

E-mail: konwakai@gipc.akita-u.ac.jp

注意事項

- ※ COVID-19の感染拡大の状況次第では、オンライン開催のみに変更させていただきます。
- ※ パソコン・タブレット等、聴講(受信)に必要な機材や設備は各自でご用意ください。
- ※ 講演内容の録画・録音は固く禁止いたします。

第23回先端研究発表会・講演会

主催 化学工学会東北支部、宮城化学工学懇話会

日時 2021年7月17日(土)

会場 東北大学工学部(青葉山東キャンパス)
仙台市青葉区荒巻字青葉6-6

近年、研究成果の量を重んじるあまり、結果を深く掘り下げて考える時間を十分に取れないまま日々研究を進める状況が多く見受けられます。また、多くの学会でポスターが主要な発表形式となっており、口頭発表を通じて若手研究者が自ら気づく機会が少なくなっている現状もあります。これらのことは先端研究の先進性や萌芽段階としての「気づき」の機会が少なくなっていることにつながります。化学工学会東北支部では、宮城化学工学懇話会との共同主催で、東北地方および東北地方以外の地方から、先端

研究に関連する口頭発表を募集します。また、若手研究者からの講演会も同時開催いたします。

ホットな研究や開発の話題提供を期待するとともに、若手学生や研究員の研修の場としても活用いただき、将来、国際的な化学工学会が期待できる人材の育成を目指す発表会とします。

発表会

開始 14:00 (申込件数に応じて変更する可能性があります)

会場 東北大学青葉山東キャンパス内 化学・バイオ工学科中講義室(仙台市青葉区荒巻字青葉6-6)での対面とオンラインのハイブリッド開催

講演会 「分離プロセス強化に向けたプロセスデザイン:オレフィン-パラフィン分離を例にして」

演者 山本雄大氏 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門 化学システムグループ 主任研究員)

開始 17:00

会場 東北大学青葉山東キャンパス内 化学・バイオ工学科中講義室(仙台市青葉区荒巻字青葉6-6)での対面とオンラインのハイブリッド開催

交流会(発表会表彰式、フリーディスカッション)

開始 18:00～

会場 オンライン

参加費 一般:1,000円、非会員:3,000円、学生:無料、参加者は交流会にもご参加いただけます。

発表の形式 口頭発表(発表9分、質疑5分、交代1分を予定していますが、申込件数によっては各時間を変更する場合があります)。発表スライドは日本語でも構いません。

発表申込方法 東北支部のホームページ (<http://www.che.tohoku.ac.jp/scej/>)から申込用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上、scej-tohoku@che.tohoku.ac.jp宛でお申し込みください。発表要旨(書式は後日ホームページに掲載)も合わせてご提出いただけます。なお表彰式は交流会のなかで行います。発表者はやむを得ない事情を除き、交流会にご参加いただくこととなりますことをご了承ください。

発表申込・要旨提出締切 6月30日(水)
発表会への参加申込方法 参加者のお名前、所属、連絡先(E-mail、TEL等)、交流会の出欠を記入の上、E-mailまたはFAXにて下記連絡先までお申し込みください。

参加申込締切 7月9日(金)

連絡先 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-07
東北大学工学部化学・バイオ工学科内
化学工学会東北支部事務局
TEL&FAX: 022-712-0887
E-mail: scej-tohoku@che.tohoku.ac.jp

発表申込やオンライン接続に関する詳細は後日、東北支部のホームページ (<http://www.che.tohoku.ac.jp/scej/>)に掲載いたしますのでご参照ください。



関 西 支 部

開発型企業連携研究会 セミナー

主催 化学工学会関西支部開発型企業連携研究

会

日時 2021年7月8日(木) 13:30～16:30
開催形式 オンライン講演会(ZOOM利用)

開催挨拶(13:30～13:35) 代表幹事 阪井 敦
話題提供

1. 水処理膜の市場動向と東レの膜技術戦略
(13:35～14:30)

(東レ)吉野 孝氏

2. 微小圧力変動を抑制するフロースタビライザーのご紹介(14:35～15:30)

(兵神装備)未定

3. プラスチック材料の長もち研究～温水用ポリエチレン長期耐久試験品の劣化メカニズム解析～(15:35～16:30)

(KRI)本間秀和氏

閉会挨拶(16:30～16:35) 副代表幹事 春藤晃人

会費 無料

申込締切 7月2日(金)

申込方法 下記参加申込フォーム (<https://www.kansai-scej.org/form/view.php?id=24785>)をご利用ください。

注意事項

- ・オンライン配信ツールは「Zoom ミーティング」を利用します。
- ・Zoomにアクセスするときはアプリの使用を推奨します。
- ・アプリはhttps://zoom.us/download#client_4meetingから無料でダウンロードできます。
- ・会社の環境などでアプリを使用できない場合はウェブブラウザ(Google Chrome推奨)でも参加可能です。Zoomのアカウントを作る必要はありません。
- ・参加登録をいただいた方には、7月5日頃にWEB配信の聴講方法についてE-mailでお知らせします。
- ・パソコン・タブレット等、聴講(受信)に必要な機材や設備は各自でご準備ください。
- ・発表者の許可がない限り、受信資料の保存・録音・再配布は固く禁止します。
- ・本講演は全てライブ配信となりますので、開催日時のお間違いの無いようにご注意ください。

申込先 公益社団法人化学工学会 関西支部
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル6階
TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685
E-mail: gipai@kansai-scej.org
<https://www.kansai-scej.org/>

フロー・マイクロ合成研究会
第35回公開講演会ー講演&展示ー

主催 近畿化学協会合成部フロー・マイクロ合成研究会
共催 化学工学会関西支部

日時 2021年8月6日(金) 10:00～17:10

会場 対面式:大阪科学技術センター8階中ホール[予定]

(大阪市西区靱本町1-8-4)

オンライン式: Microsoft Teamsによるライブ講演

プログラム

1. マイクロフローペプチド合成の最新の成果と

反応開発における機械学習の利用法の提案
(10:00～11:00)

(名大創薬科学)布施新一郎氏

2. 機械学習を活用するフロー合成の変パラメーター最適化(11:00～12:00)

(阪大産研)笹井宏明氏

3. 出展企業プレゼンテーション(12:00～12:30)

4. 2030年連続生産システム社会実装へのロードマップ・第2フェーズ実証(13:45～14:45)

(高砂ケミカル)齊藤隆夫氏

5. 有機光反応におけるフローマイクロリアクター技術の進歩(15:00～16:00)

(奈良先端大名誉)垣内喜代三氏

6. Selectivity control by flow chemistry (16:10～17:10)

(Univ. of Rouen, France) Julien Legros氏

展示 自動合成・マイクロ合成装置などのデモ

※会場での実機展示は行わず、①当日のプレゼンテーション②展示内容が掲載されているURLの聴講者への案内③本公開講演会ホームページ上で出店各社URLとのリンク設定となります。

参加申込締切 7月30日(金) ただし、対面式の参加者は定員(30名)になり次第締切

参加費 フロー・マイクロ合成研究会会員：無料

協賛団体会員・会員外：(法人)10,000円、(大学・公設機関)5,000円(何れも消費税含む)

申込方法 ホームページ上の参加申込フォーム <https://kinka.or.jp/form/view.php?id=90663> よりお手続きください。送金方法は、銀行振込(三井住友銀行 備後町支店 普通預金No.1329441 一般社団法人近畿化学協会)をご利用ください。

留意事項

※状況によりオンライン式のみ開催となる場合がありますので、ご了承ください。

※オンライン配信ツールは「Microsoft Teams」を利用します。「Microsoft Teams」アプリ(無料ダウンロード)、Webブラウザでご参加可能です。

※パソコン・タブレット等、質疑応答用のウェブカメラ・マイク等、オンライン配信ツール利用に際しての必要な機材・設備は各自でご準備ください。

※発表者の許可がない限り、受信資料の保存・録音・再配布は固く禁じます。

※参加申込者には、【8/2(月)頃】に接続ID等の情報をE-mailにてお届けします。

※参加申し込みをせずに聴講することはご遠慮ください。

※【展示会 出展募集要綱】をご入り用の方は下記までご請求ください。

申込先

〒550-0004 大阪市西区靉本町1-8-4

近畿化学協会合成部会 フロー・マイクロ合成研究会

TEL : 06-6441-5531

E-mail : seminar@kinka.or.jp

<http://flowmicro.com/>

九州支部

化学工学会 九州支部 第52回化学工学の基礎講習会

主催 化学工学会九州支部

本講習会では化学工学の全分野にわたって「実際に使える化学工学」を目指し、演習をふんだんに取り入れたわかりやすい講義を行います。15

テーマの内、全テーマの共通基礎となる3テーマを毎年、その他の12テーマを隔年で行います。初めて化学工学を学ばれる方はもちろん、この機会にもう一度勉強してみようと思われる方を始め、多数の方にご参加いただける内容になっています。

期間 7月14日(水)～8月6日(金)10:30～16:30

会場 九州大学西新プラザ 福岡市早良区西新2-16-23

URL : <http://nishijinplaza.kyushu-u.ac.jp/access.html>

令和3年度日程、講義テーマおよび講師

テーマ番号	月日	曜日	講義テーマ	氏名
1	7月14日	水	化学工学基礎	新戸浩幸氏
2	7月15日	木	流動	松隈洋介氏
3	7月16日	金	伝熱	岩本光生氏
4	7月28日	水	蒸留	二井晋氏
5	7月29日	木	ガス吸収	佐々木満氏
6	7月30日	金	抽出	大渡啓介氏
7	8月4日	水	粉粒体操作	山本剛氏
8	8月5日	木	攪拌・混合	梶原稔尚氏
9	8月6日	金	固液分離	後藤宗治氏

令和4年度講義テーマ(9テーマ)

毎年開催：「化学工学基礎」、「流動」、「伝熱」

隔年開催：「吸着・イオン交換」「調湿・乾燥」「晶析」「プロセス制御」「反応工学(1)」「反応工学(2)」

申込締切 6月23日(水)

受講コースおよび受講料

(全テーマ受講)40,000円。学校関係者は全テーマ受講に限り20,000円。

(3テーマ受講)20,000円。全9テーマのうち希望する3つのテーマに限り受講することができます。

(1テーマ受講)10,000円。全9テーマのうち希望する1つのテーマに限り受講することができます。

なお、全テーマ受講、3テーマ受講は、複数人で受講(1テーマにつき1人)することも可能です。

資料請求および問い合わせ先

化学工学会九州支部事務局(九州大学大学院工学研究院化学工学部門内)

TEL&FAX : 092-802-0009

E-mail : kshibu@chem-eng.kyushu-u.ac.jp

URL : <http://www3.scej.org/kyushu/>

求人

☆北見工業大学 応用化学系助教 募集☆

募集人員：助教1名

専門分野：資源環境化学

応募資格：1)博士の学位を有する方(取得見込みを含む)。

2)専門分野ならびに教育・研究に意欲を持って取り組める方。

3)学内諸業務の遂行が可能な日本語能力を有していること。

応募締切：2021年7月31日(土)【消印有効】

問合せ先：北見工業大学 バイオ環境化学専攻主任 新井博文

TEL : 0157-26-9399(直通)

E-mail : araihrfm@mail.kitami-it.ac.jp

HP : <https://www.kitami-it.ac.jp/about/saiyou/>

☆東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻 専任教員(准教授、講師、または助教)公募☆

募集人員：准教授、講師、または助教(常勤)1名

専門分野：蓄電デバイスに関連する機能材料化学と電気化学分野。

応募資格：前記の専門分野の研究、教育に意欲のある方で、博士の学位を有する方、または取得見込みの方。

応募締切：2021年8月31日(火)必着

問合せ先：東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻 専攻長 高鍋和広

E-mail : chair@chemsys.t.u-tokyo.ac.jp

2022, 2023 年度会長候補者選定投票について

会長候補者選定委員会

2022, 2023 年度学側会長の選出は正会員による直接投票で、投票スケジュールは下記の通りです。尚、投票方法は原則 Web 投票となりますので、メールアドレスの未登録の方は登録をお願い致します。

・化工誌及び Web への会長候補者募集（2021 年 6 月号化工誌及び 5 月初旬より Web 掲示）

①公選制候補者：役員選任規程第 5 条 2 項に基づき推薦を受けた者

②推薦方法：推薦者名及び会員番号、会長候補者名及び会員番号、候補者の写真、略歴、化学工学会の運営方針・施策、抱負等を A4 用紙 1 枚に記載し、事務局に提出

・推薦締切日（2021 年 6 月 18 日）

・2021 年 7 月理事会で会長候補者リストを決定

・化工誌 9 月号及び 8 月初旬より Web で会長候補者リストを公示

①内容：会長候補者名、写真、略歴、化学工学会の運営方針・施策、抱負等

② Web 投票期間：2021 年 9 月 15 日 10 時～10 月 4 日 16 時

③投票締切日：2021 年 10 月 4 日（郵便は 4 日消印有効）

・選挙

①投票者：2021 年 7 月末現在の正会員

②投票方法：Web と郵便の組み合わせ（Web 投票できないと会長候補者選定委員会委員長が認めた場合に限り郵送による投票可）

・開票・集計（10 月 8 日）

「役員選任規程」抜粋

第 3 条：（選出）理事及び監事は、正会員のうちから総会の決議により選任する。

第 5 条：（会長候補者の推薦）学側会長候補者を選定するために、正会員による会員投票を行う。

2. 正会員、代議員、会長経験者、維持会員、部会、支部及び理事は、学側会長候補者を選定委員会に推薦することができる。

(1) 正会員 30 名以上の連名

(2) 代議員 8 名以上の連名

(3) 会長経験者 1 名以上

(4) 維持会員 2 口以上

(5) 支部、部会 1 組織以上

(6) 理事 2 名以上の連名

3. 理事会は、会員投票結果に基づき学側会長候補者を決定し、総会に推薦する。

第 7 条：（会長の選任）理事会は、総会で推薦された会長候補者を参考として、理事の中から会長を選任する。

2022, 2023 年度会長候補者の推薦について

公選制による 2022, 2023 年度会長候補者推薦に関し、役員選任規程第 5 条 2 項により、会長候補者の推薦をお願い致します。

（今回の候補者は学側からの選出です。）

〈会長候補者の推薦方法〉

正会員 30 名以上、または代議員 8 名以上の連記、会長経験者、維持会員 2 口以上、理事 2 名以上の連記、支部及び部会による会長候補者の推薦方法は、推薦書（写真を添付）の提出による。

(1) 推薦書（A4 用紙 1 枚）には、下記の内容を記載する。

①推薦者名及び会員番号

②公選制会長候補者名及び会員番号

③公選制会長候補者略歴

④化学工学会を運営する方針・施策

⑤抱負

(2) 推薦者は記名、捺印する。

（正会員・代議員の場合：推薦者全員の記名・捺印）

(3) 候補者の写真 1 枚添付

(4) 提出先

〒112-0006 東京都文京区小日向 4-6-19

共立会館 5 階（公益社団法人）化学工学会

会長候補者選定委員会

(5) 締切：2021 年 6 月 18 日（金）必着